

## 3年生の総合的な学習のテーマ

みんながスマイルになれる福祉について学ぼう

そして

行動をおこそう！

# 学習活動の計画

- ・福祉ってなんだろう？ 福祉の意味を知ろう！
- ・テーマについてイメージをふくらませよう！
- ・共通テーマについてみんなで話し合おう！

共通テーマ「身近にあるUD（ユニバーサルデザイン）さがし」

- ・わたしがいいなあと思ったUD発表
- ・私のテーマを決めよう！
  - ・テーマについてイメージをふくらませよう！
  - ・知りたいこと・ぎもん点・自分の予想をメモしよう！
  - ・一番知りたいことを決めよう！
  - ・本やインターネットのホームページから情報を見つけよう！
  - ・見つけたことを、自分の言葉でメモしよう！
- ・調べたことをわかりやすいレポートにまとめよう！
  - ・紙のレポートにまとめよう！
  - ・タブレットでまとめよう！
- ・聞き手をひきつけるプレゼンをしよう！

わたしが調べるテーマ

# 耳が不自由な人が スマイルハートになれるために

このテーマに決めた理由

# 耳が不自由な人が スマイルハートになれるために

わたしが考えたいこと・知りたいこと・疑問・はてな

- ・ 耳が不自由な人ってどんな人？
- ・ ふだんの困りごとってどんなこと？
- ・ わたしたちができることは？
- ・ 学校生活はどんな感じなんだろう？
- ・ 手話ってどういうもの？
- ・ 聴導犬ってどんなことをする犬だろう？

疑問やはてなについて調べたことのメモ

## 耳が不自由な人ってどんな人？

ちょうかくしょうがい

聞こえない、聞こえにくい人のことを**聴覚障害者**と言います。

聞こえにくさの様子は**人によってまちまち**で、少し聞こえる人もいれば、ほとんど聞こえない人もいます。

**手話**を使う人もいれば、手話を使わないで**筆談（ひつだん）**でコミュニケーションする人もいれば、**補聴器（ほちょうき）**を使って音声でコミュニケーションする人もいます。

# ふだんの困りごとってどんなこと？

- ・ 見ただけでは聴覚障害があるとはわからない

きづいてもらえない  
ごかいされやすい

- ・ 呼び出しや放送が聞こえない、わからない

ふべん・あとまわし・れんらくがとれない

- ・ 周囲の様子がわからない

きけん



- ・ コミュニケーションがむずかしい

きもちがうまく伝えられない

# わたしたちができることは？

★進んでコミュニケーション！ 方法は一つじゃない★

- ① 手話・・・かんたんな手話をおぼえる。
- ② 筆談・・・短く読みやすくわかりやすい文を書く。
- ③ 音声・・・ゆっくり、口を大きく開けてはっきりした声で話す。  
文字を合わせて使う。
- ④ 空書・・・大きくゆっくり書く
- ⑤ その他・・・みぶり、てぶり、絵やイラストを使う。

# ・ 学校生活はどんな感じなんだろう？

愛知県立岡崎聾学校

ホームページ

## 各部紹介



幼稚部



小学部



中学部



高等部

## 岡崎市立岩津小学校交流（学校間交流）



ふれあい集会交流  
（1年生・5年生：岩津小学校で）  
（3年生：岡崎聾学校で）



交通教室  
（3年生：岡崎南公園で）

3さいの子から高校3年生、120人がこの学校にいます。

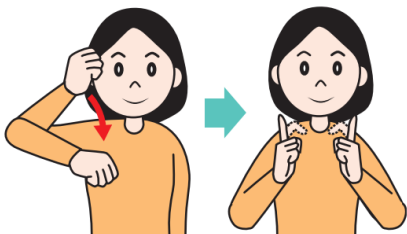
いろいろな学校の耳の聞こえる子との交流もしています。



# ・手話ってどういうもの？

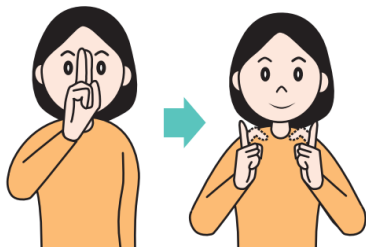
くわしくは [こちら](#)

## おはよう！



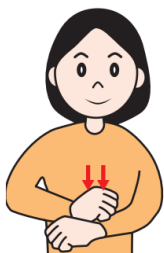
右手でこぶしを作り、こめかみのあたりにあててから、下ろす。

## こんにちは！



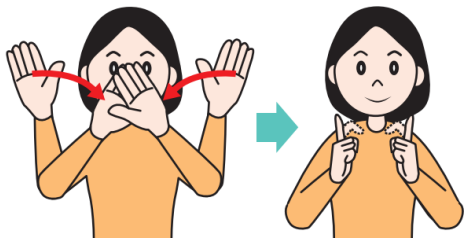
右手の人差し指と中指を立て、人差し指側をひたいにあてる。

## おつかれさま！



右手のこぶしで左手の手首の甲側を2回たたく。

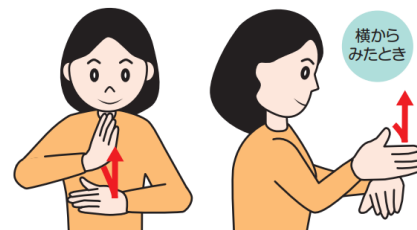
## こんばんは！



手のひらを前に向けた両手を、顔の前で左右から交差させる。



## ありがとう！



右手を垂直に立て、小指側で左手の甲をトンとたたく。

横からみたとき

## お久しぶり！



両手の4本の指の背をくっつけて、左右に離していく。

## さようなら！

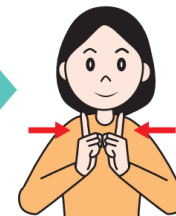


右手の手のひらを前に向けて、左右に軽く振る。

## また会いましょう！



また右手でこぶしを作って、人差し指と中指を伸ばしながら左に倒す。



会う両手の人差し指を立てて、左右から寄せる。

# 指文字ってどういうもの？

くわしくは [こちら](#)

## 指文字

指文字は日本語の「かな」にあたるもので、50音のほか、濁音や半濁音なども表現できます。基本的にきき手を使い、

肩（かた）の前あたりで形を作ります。ここに紹介している指文字は、相手側から見た形です。

ふきだしは横から見た形です



<p><b>あ</b></p> <p>手の形が、相手から見て「a」の形。</p>	<p><b>か</b></p> <p>アルファベットの指文字「K」から。</p>	<p><b>さ</b></p> <p>アルファベットの指文字「S」から。</p>	<p><b>た</b></p> <p>アルファベットの指文字「T」の変形。</p>	<p><b>な</b></p> <p>アルファベットの指文字「N」から。</p>	<p><b>は</b></p> <p>アルファベットの指文字「H」から。</p>	<p><b>ま</b></p> <p>アルファベットの指文字「M」から。</p>	<p><b>や</b></p> <p>アルファベットの指文字「Y」から。</p>
<p><b>い</b></p> <p>アルファベットの指文字「I」から。</p>	<p><b>き</b></p> <p>キツネを表しています。</p>	<p><b>し</b></p> <p>数字の手話「7」から。</p>	<p><b>ち</b></p> <p>手に似ていることから、数字の手話「千」。</p>	<p><b>に</b></p> <p>数字の手話「2」から。</p>	<p><b>ひ</b></p> <p>数字の手話「1」から（ひい、ふう、みいの「ひ」）。</p>	<p><b>み</b></p> <p>数字の指文字「3」、または「ミ」の字形から。</p>	<p><b>ゆ</b></p> <p>温泉マーク「ゆ」から。</p>
<p><b>う</b></p> <p>アルファベットの指文字「U」から。</p>	<p><b>く</b></p> <p>数字の手話「9」から。</p>	<p><b>す</b></p> <p>カタカナの「ス」の字形から。</p>	<p><b>つ</b></p> <p>カタカナ「ツ」の形から。</p>	<p><b>ぬ</b></p> <p>「盗（ぬす）む」を示すしぐさから。</p>	<p><b>ふ</b></p> <p>自分から見てカタカナの「フ」の形。</p>	<p><b>む</b></p> <p>数字の指文字「6」から。</p>	<p><b>よ</b></p> <p>数字の指文字「4」から。</p>
<p><b>え</b></p> <p>アルファベットの指文字「E」から。</p>	<p><b>け</b></p> <p>敬礼（けいれい）するときの手の形から。</p>	<p><b>せ</b></p> <p>「いちばん背（せ）の高い指」から。</p>	<p><b>て</b></p> <p>「手」を示しています。</p>	<p><b>ね</b></p> <p>木の根の形から。</p>	<p><b>へ</b></p> <p>ひらがなの「へ」の形。</p>	<p><b>め</b></p> <p>つぶれた丸が「目」の形。</p>	
<p><b>お</b></p> <p>アルファベットの指文字「O」から。</p>	<p><b>こ</b></p> <p>カタカナの「コ」の一部から。</p>	<p><b>そ</b></p> <p>「それ」を指す動作から。</p>	<p><b>と</b></p> <p>「～と…」の2つの物の意味。</p>	<p><b>の</b></p> <p>カタカナの「ノ」の字形から。</p>	<p><b>ほ</b></p> <p>船の帆（ほ）を表しています。</p>	<p><b>も</b></p> <p>「～も同じ」の手話から。</p>	

# ・ 聴導犬ってどんなことをする犬だろう？

## 仕事と役割

ぼくたち聴導犬は、  
こんなお仕事を  
しているよ。

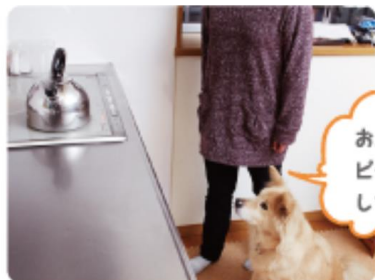


聴導犬は、  
かけがえのない  
パートナー



## 🐾 耳の聞こえない方に、いろんな音をお知らせ。

聴導犬とは耳の聞こえない人や耳の聞こえにくい人たちに必要な情報を伝えてくれる身体障害者補助犬のことです。例えばこんな音を聞いて知らせます。



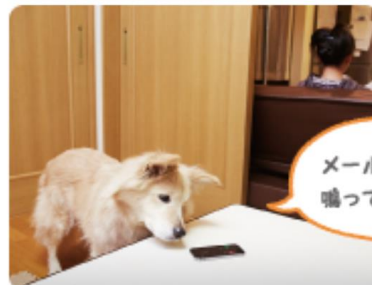
お湯が沸いて、  
ピーピー音が  
しているよ。



気をつけて！  
自転車のベルが  
鳴っているよ。



おはよう！  
目覚めのベルが  
鳴っているよ。



メールの着信音が  
鳴っているよ。

耳の聞こえない人、  
聞こえにくい人が  
安心して暮らせる社会に  
聴導犬が当たり前の  
社会になれるよう



くわしくは [こちら](#)



にほん しゅわ  
日本で手話はいつごろ  
う 生まれたのか知ってる？

くわしくは [ここ](#)

こたえ いま わんまえ めいじ わん きょうと はじ  
答：今からやく130年前の1878（明治11）年に、京都に初  
めてのろう学校ができ、手話が誕生しました。